

学校だより 西山から

令和5年12月発行① №12

学校の今をお知らせします

名古屋市立西山小学校

電話(052)-701-5181

<https://www.nagoya-c.ed.jp/school/nishiyama-e/>

「西山アートフェスティバル」

11月30日(木)・12月1日(金)・2日(土)に「西山アートフェスティバル」を開催しました。「光り輝け! 1200の作品 ~想像力と努力の結晶~」のスローガンのもと、どの学年もすてきな作品ばかりで、心に残る3日間となりました。ペア鑑賞では、上学年の子が、下学年の子の作品のよいところを伝えると、下学年の子はとてもうれしそうにしていました。下学年の子も、上学年の子の作品を見て、その作品のすごさや美しさを感じ取り、伝えていました。

本年度は、親子鑑賞の時間を多く設け、お子様と作品についてお話しいただける時間を設けました。保護者の皆様には、たくさんご来校いただきありがとうございました。展示会の保護者アンケートの結果についてまとめてありますのでご覧ください。



体育館の展示の様子

展示会の保護者アンケートより

設 問	回答平均	
	R4	R5
① 子どもたちの作品から、一人一人の意欲や作品に込めた思いが伝わってきた。	3.9	3.9
② 作品鑑賞がしやすい展示方法だった。	3.5	3.5
③ 案内表示等は分かりやすかった。	3.5	3.5
④ 開催時期や開催時間はよかった。	3.6	3.5
⑤ 鑑賞者のマナーはよかった。	3.7	3.6

※ 回答数244件(回答率24%) 数値は4点満点で、4に近いほどよい評価です。

○ アンケートの記述欄にたくさんのご意見をお寄せいただきましたので、主だったものを以下にご紹介します。

【○…よかったという内容 ●…改善した方がよいという内容】

○ 一人一人が一生懸命気持ちを込めていたのが伝わる展示でした。家族と一緒に作品を見て回る時間も、誇らしげに自分の作品、友達の作品について話してくれる子どもの姿が印象的でした。

→お子様と一緒に鑑賞することができ、よかったというお声が多くありました。また、土曜日の鑑賞機会を設けることで、より多くの家族や親戚の方々にも鑑賞していただくことができたとお声も多かったです。

● 上の方の平面展示作品が見つらなかった。照明でなく、カーテンを開けてはどうでしょうか。

→来年度以降、展示位置や明るさの調整を、様々試し、よりよく鑑賞していただけるように工夫したいと思います。

○ エコキャップアートや会場入口のスローガン&似顔絵や、会場内の切り絵装飾、各入口を彩られた折り紙の飾りが華やかで大変素晴らしく、観ていて明るい気持ちになりました。

→例年、会場の装飾は全校で取り組んでいます。本年度は、児童会主催のエコキャップアートにも取り組みました。各学年、一人一人が力を出し合って作り上げることで、学校としての一体感を感じることができるようにして、西山小学校をもっと好きになってほしいとの願いから始まりました。次年度以降も、工夫を凝らし、子どもたちが充実感を得られるようにしたいと思います。

● 土曜日はかなり混雑していたので、ある程度の制限が必要だと思いました。

→3日間で、土曜日が一番多くの方に来校していただきました。そのため、土曜日の時間帯によっては、ゆっくりと鑑賞ができない結果となりました。鑑賞時間については、PTA 役員の方々にもご協力いただき、できる限り長く時間を設定させていただきました。今年度の状況を振り返り、よりよい鑑賞となるように、時間や人数の制限について検討したいと思います。

次回の展覧会もより充実したものにしていきたいと思ひます。

お知らせ

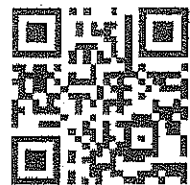
【愛知県教育委員会公式X（旧 Twitter）のお知らせ】

愛知県教育委員会では、公式X（旧 Twitter）を運用しております。

県の教育施策やイベント情報等を随時発信しますので、ぜひ御覧ください。

アカウント名 愛知県教育委員会@aichi_kyoiku

URL https://twitter.com/aichi_kyoiku



※ こちらのQRコードからも確認できます。